



「友よ 我等は」



「学年通信」は、生徒の皆さんが読み終わった後、必ず保護者の方に渡してください

「生徒総会に見た一筋の希望とは」

学年主任 角田恵一

あっという間に5月も後半になりました。木々の緑が陽光に映え、季節が確実に春から夏へと移り変わっていくのが感じられる時期ですね。5月はゴールデンウィークに始まり、県の高校総体があり、それが終わると定期試験があり、そして6月の学園祭に向けて動き出す…とスケジュール的にはとても忙しいひと月です。ただ、まだ体が暑さに慣れていない時期ですから、ぜひ体調を整え、水分補給など熱中症対策にも気を配りながら、毎日を健康に過ごせるように気を付けていきましょう。

さて、今回は、5月2日に行われた第1回生徒総会の様子から、私が感じたこと、考えたことを皆さんにお伝えしたいと思います。

生徒総会は、私がこれまで勤務したどの高校でももちろん行われており、今回の開催にあっても、「おそらくこんな感じだろうなあ」などと思いながら会に臨みました。ところが、いざ総会が始まってみると、議論はどんどん白熱し、私の安易な予想をいい意味で裏切る非常に素晴らしい展開を見せてくれました。特に、私がいいなあと感じたのは、ブロック発表の時間を延長してほしいという要望が複数のクラスから出ていたところ、ある生徒が、それに対して反対する意見を述べたところです。話し合いの流れは完全に「時間延長に賛成！」という状況の中ですから、それに対して反対意見を述べるのは大変勇気のいる行動だったと思います。しかし、本当に素晴らしかったのは、その後です。なんと、発言の後に、会場全体から拍手が起こったのです！普通なら一斉にブーイングが起こってもおかしくない場面ですが、皆から拍手が送られるとは！私は本当に驚くとともに、甲府東高校の生徒たちが議論に対して本当に真摯な気持ちで臨んでいることが分かり、とてもうれしくなりました。その様子を見ながら、私はスペインの哲学者、オルテガ・イ・ガセー（1883～1955）の代表作『大衆の反逆』のことを思い起こしていました。オルテガは、著書の中で「自由民主主義は、隣人を考慮に入れる決意を極限まで推し進めたものであり、《間接行動》の原型である。自由主義とは、公権が万能であるにもかかわらず、公権自体を制限する政治的権利の原則であり、また、公権と同様に、つまり、最強者、多数者と同様には考えず、また感じもしない人々も生きていくことができるように、公権の支配する国家のなかに、たとえ犠牲を払ってでも、余地を残しておくことに努める政治的権利の原則である。～中略～それは、敵と、それどころか、弱い敵と共存する決意を宣言する。～中略～敵とともに生きる！反対者とともに統治する！」と述べているのですね。とても難しいですが、簡単に言えば、「民主主義」というのは、多数決で決めるにしても、反対意見を持つ者とともに生きることなんですね。だから、非常に崇高な理想であるけれども、それゆえにその実現はとても難しいのです。オルテガも先ほどの発言に続けて、「これはあまりに困難で複雑な制度である」と述べているほどです。

自分の意見を主張しながらも、反対意見や少数意見にもきちんと耳を傾けた上で、誠意をもって対応する。大人にとっても難しいことですが、それをさらりとやってのける甲府東高校の生徒たちに、未来に対する一筋の希望を見たような気がしました。

【1学年リレー通信】

「あなた」と仲良く

1年2組担任 宮下知美

パレートの法則をご存じですか？ビジネスシーンでもよく例とされる論理なので耳にしたことがある人もいるのではないかと思います。

皆さんの高校生活も1か月以上が経ちました。2組では、4月3週目には、既に弾むような会話と笑顔が見られ、そんなクラスの表情に安堵感を覚えました。先出の法則とは、(人間関係において) 2:6:2=2割はあなたのことを大変好意的に受け入れ、好む人：2割は嫌悪感を抱く人：残りの6割はそのどちらでもない人、という割り合いのことを表現します。

ここで私について話をさせてください。現在私には友人と呼べるようなリアルで会う存在が皆無です。アクションを起こせば、過去の友人と会うことも可能でしょうが、仕事と家庭のルーティンで精一杯で約束をする事さえできていません。敢えて友人(鳥?)と言えば、自宅の庭前の広場にくる山鳩。ポッチャット(ポッチャマから命名)し、彼?彼女への片道コミュニケーションくらいでしょうか。勿論ママ友もいません。そもそもそのような場で他愛ない会話を持つ時間もないままダッシュでお迎え→子育てしてきました。敢えて自分で選択している関係性とも言えるでしょう。

この法則から考えると、いかに私が八方美人であっても自然発生的に私という人間を好まない人は存在することになります。学校という集団生活の場で、ソロで行動するのは勇気がいるし、厳しいことですよ。また、SNSで目にする友人と自分の日常を比較し、焦りや嫉妬を感じたり、逆に向けられることもあるかもしれません。でも、問題ないのです。他人が自分のことをどう思うかは、「私」からはコントロールできないこと。それには境界線を引いて、手放しておきましょう。あなたはあなたのやるべきことや好きなことにそのエネルギーを使った方が賢いです。そしてあなたを受け入れてくれる人と交流を深めて下さい。

みんな仲良く。集団のパワーが産み出すものは素晴らしいです。でも、まずは自分の一番の友人でいてあげてください。これから、皆さんのそれぞれの「個性」と「集団」の力に触れられることを楽しみにしています！

6月行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	土	学園祭準備期間(~6/18)	山梨県水球選手権大会(本校会場)	16	日		
2	日	山梨県水球選手権大会(本校会場)		17	月		前期教育実習(6/3~6/21)
3	月	第1回バイク免許取得希望者説明会(昼)		18	火	③LHR ④⑤⑥学祭準備・リハ	
4	火		前期教育実習(6/3~6/21)	19	水	蒼龍祭(1日目:文化ホール)	
5	水	眼科検診(13:30~1年・2・3年抽出者 蒼龍館)	5短 ▲	20	木	蒼龍祭(2日目:保護者公開)	
6	木	SC来校		21	金	①②カット ③片付け・清掃 午後授業	
7	金	教育相談		22	土		
8	土	美術美技講習会(蒼龍館)		23	日		
9	日			24	月		
10	月			25	火	⑦野球部及びインターハイ等杜行会	10短
11	火		▲	26	水	登校時マナーアップ運動 BYODパソコン キッキング作業	
12	水			27	木	選挙管理委員会(昼) SC来校	
13	木	SC来校		28	金	⑤ネットスマホ安全講話(蒼龍館)	▲
14	金			29	土	進研総合学カテスト(1・2年)	
15	土			30	日		

